

会 議 結 果

会 議 名	平成 28 年度 第 1 回西尾市地域自立支援協議会
日 時	平成 28 年 6 月 17 日 (金) 午後 2 時 00 分～3 時 45 分
場 所	西尾市役所本庁舎 51ABC 会議室
出 席 者	別紙委員 18 人 (欠席者 2 人: 藤田委員、神取委員) 鏡地域支援部会長、今井子ども部会長、福岡就労支援部会長、田中権利擁護副部会長 事務局…福祉課 (築瀬課長、杉山、高須、杉浦) 西尾市社会福祉協議会相談支援事業所 (池田、岡田) 相談支援センターあると (眞辺、松園)、めだか工房相談支援事業所 (鈴木、福田)
傍 聴 者	0 人
主 な 議 題	1 平成 27 年度相談支援事業実績について 2 平成 27 年度地域活動支援センター事業実績について 3 平成 27 年度担当者部会実績、及び平成 28 年度担当者部会活動内容について
結 果 等	<p>(1) 平成 27 年度相談支援事業実績について</p> <p>○西尾市社会福祉協議会相談支援事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間休日の時間外相談増加中、18歳未満の相談の多くが指定障害児相談支援。 ・内容では身体障害がほとんどだが、精神 108 件、難病 37 件もあった。困難ケースで個別検討会議、高次脳機能障害のケースでは関係機関との連携のための電話・来所相談が多い。 ・相談内容として多かったのは福祉サービス利用、障害や病状の理解である。 <p>○相談支援センターあると</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や事業所から相談、サービス利用計画作成の面談等で時間外等受付が増加した。 ・福祉サービスの利用、不安の解消・情緒安定、家族関係・人間関係の順に相談が多く、成年後見制度利用相談も増加している。 ・課題として各種利用計画を作成する相談支援事業所が少ない。相談員不足で業務量が増大。強度行動障害等複雑なケースの増加。短期入所等の事業所が少ないため空きがなく利用が困難。 <p>○めだか工房</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外相談 (電話) のほとんどは利用者からで主に病状や家族間トラブル等である。 ・福祉サービス利用が増加するに伴い、関係機関・事業所からの相談も増加している。 <p>(2) 平成 27 年度地域活動支援センター事業実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者増の理由として移転による駅・停留所が近くなった、スタッフ 1 名増、利用アセスメント取得、活動の少グループ化、ニーズの個別的係わりなどから居心地の良い空間になったため。 ・生産活動は各種作業を三根会共同作業所に移行したため減少。 <p>(3) 平成 27 年度担当者部会実績、及び平成 28 年度担当者部会活動内容 (案) について</p> <p>◎平成 27 年度担当者部会実績…3 月開催の協議会で報告のとおり</p> <p>◎平成 28 年度担当者部会活動内容 (案) …以下の内容で活動予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇地域支援部会 <ul style="list-style-type: none"> ①地域生活支援拠点の整備について ②地域移行支援計画の様式作りについて ◇子ども部会 <ul style="list-style-type: none"> ①西尾市障害児支援セミナーについて ②西尾市の障害者福祉について ◇就労支援部会 <ul style="list-style-type: none"> ①就労支援フォーラム開催について→開催にむけて前年の反省を踏まえて検討 ◇権利擁護部会 <ul style="list-style-type: none"> ①障害者虐待防止と障害者差別解消法、精神障害者虐待時の退避場所について

